

# 阿波人形浄瑠璃 芝居公演

中村園太夫座公演



寿三人三番叟 赤松座

傾城阿波の鳴門 順礼歌の段

新野中学校

傾城阿波の鳴門 十郎兵衛内の段

中村園太夫座

絵本太功記 十段目 尼ヶ崎の段

中村園太夫座・赤松座

入場料 200円  
小中高生無料  
※未就学児は入場できません

チケット 平惣書店 (羽ノ浦店・センター店)  
阿南市情報文化センター  
阿南市文化会館

1.28

[日曜日]  
13:00 開演  
12:30 開場

令和6年

阿南市文化会館夢ホール

阿南市富岡町西池田135-1 TEL.0884-21-0808

字幕協力：NPO 法人文字情報支援ひこばえ

主催：阿南市 共催：阿南市文化会館 運営協力：NPO法人夢ホール市民協議会夢づくりあなん

【お問合せ】阿南市文化振興課 tel.0884-22-1798

『絵本太功記』十次郎と初菊 撮影：福井純子



# 阿波 人形浄瑠璃 芝居公演

阿波人形浄瑠璃は、平成11年、国の重要無形文化財に指定されました。「中村園太夫座」は阿南市新野町中分地区に江戸末期より伝わり親しまれてきており、その伝承の技芸は新野中学校民芸部など若い人たちにも受け継がれています。郷土の誇り「阿波人形浄瑠璃」の舞台を夢ホールでお楽しみください。

ことぶきさんにんさんばんそう

## 寿三人三番叟

赤松座

天下泰平五穀豊穰を祈願して上演される。躍動的な足拍子や鈴を振っての軽快な舞、軽妙な掛け合いが楽しい。本来二人で演じるが、赤松座は3人の三番叟が登場する。

けいせいあわのなると じゅんれいうたのだん

## 傾城阿波の鳴門 順礼歌の段

新野中学校民芸部

盗まれた主君の刀を詮議するために、阿波の十郎兵衛・お弓の夫婦は、大阪玉造に住んでいました。そこへ順礼の姿のお鶴が現れます。父母に会いたい一心で困難な旅を続けてきたお鶴のいじらしさと、母親であると名乗ることのできないお弓の、引き裂かれるような胸の内が観る者の涙を誘います。

けいせいあわのなると じゅうろうべえうちのだん

## 傾城阿波の鳴門 十郎兵衛内の段

太夫：宮崎照美  
三味線：鶴沢友丸  
中村園太夫座

お弓と入れ違いに、お鶴を連れて十郎兵衛が帰ってきます。我が子と気が付かない十郎兵衛はお鶴が持っている小判を預かってやろうともみ合ううちに誤って殺してしまいます。そこへお弓が戻り、真相を知り悲嘆に暮れているところへ追手が現れます。

えほんたいこうき じゅうだんめ あまがさきのだん

## 絵本太功記 十段目 尼ヶ崎の段

太夫：竹本友廣  
三味線：鶴澤友輔  
中村園太夫座+赤松座

主君・春長を討った息子・光秀の悪逆が許せず、尼ヶ崎に隠棲している皐月のもとへ、光秀の息子・十次郎が初陣の許しを得て来て、許嫁の初菊との祝言の後、出陣します。陰で様子を伺っていた光秀は、宿を求めて来た旅僧こそが久吉と見抜き、湯殿に向かって竹槍を突きます。しかし、刺されたのは、身を挺して息子の罪の深さを責める皐月でした。そこへ重傷を負って戻った十次郎から、味方の敗戦を聞いた光秀は、息子と母を失う悲しみの中、久吉と天王山での再会を約束して別れるのでした。

## ◆ 中村園太夫座

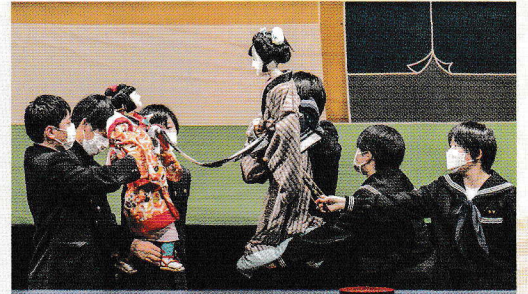
1805年(文化2年)から活動を続け、現存する人形座としては日本で一番古いと言われている。絵本太功記や合邦などの古典的外題を上演して伝統文化の保存・継承に努めてきただけでなく、近年は「越後母恋情話」や地元阿南が舞台となる新作浄瑠璃を発表し、阿波人形浄瑠璃の可能性を広げている。



## ◆ 新野中学校民芸部

新野中学校民芸部は、今年度22名が所属し、人形遣いだけでなく太夫の語りや三味線も部員が演じています。ほとんどの生徒が他の部活動と兼ねており、十分な練習ができていませんが、全員がこの部活動に誇りとやりがいを感じながら練習に取り組んでいます。

新野町内の芸能大会やお祭りなどにも毎年招かれ、地域の方々から暖かい愛情をいただいて、それが何よりの励みとなっています。地域の方と先輩方が受け継いできた徳島の伝統芸能「傾城阿波の鳴門順礼歌の段」を、心を込めて演じていきたいと思えます。



## ◆ 赤松座

美波町赤松地区で明治初期まで続いていた人形浄瑠璃座「赤松座」が約100年ぶりに復活したのは、平成26(2016)年10月に赤松神社の秋祭りに「寿三人三番叟」を奉納してからのことです。秋まつりには吹筒花火と赤松座の伝統芸能が楽しめますので、皆さんお越しください。

